

広報



まさきにあなたへ。

まさきの魅力と情報をお届け

# まさき

4

April 2016

No.473



特集

Pick up

まさき人

新しいまちづくりへの挑戦

平成 28年度 まちの取り組みとお金の使い道

えひめ国体注目の的

岩本一馬さん 拓也さん

Boys & Girls, Be Ambitious!

大野俊輔くん

家族のきずな

星加康平さん 侑香里さん 日茉莉ちゃん



45年後の松前町の未来……。  
 高齡化し、人口は1万人減少……。  
 子どもたちの未来はどうなる？

松前町でも減少する人口

3万人を超える人口の松前町。しかし、約45年後の2060(平成72)年には、約1万9千人になると推計されています(社人研推計。左下のグラフ)。その内訳も、約4割が65歳以上で、15歳以下は1割以下という推計です。

人口が減少し、高齡化が進むと、▽近所にお店や病院がなくなる▽空き家や耕作放棄地が増える▽学校の統廃合の必要が出てくるなど、私たちの生活に多くの影響を及ぼします。特に、医療福祉の面では、65歳以上の高齡者1人を、現役世代14人(現在は24人)で、同じく、75歳以上を24人(現在は49人)で支える必要があり、負担が大きくなります。

このような悪循環が続くと、まちの存続も危ぶまれるのです。

「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定

こうした人口問題などに対応するため、国の地方創生に向けた動きを踏まえながら、町長を本部長とする「松前町まち・ひと・しごと創生本部」を設置。町民をはじめ、産業界、大学、金融機関、マスコミの関係者などで構成する「松前町まち・ひと・しごと創生推進会議」の意見なども踏まえながら、「松前町人口ビジョン」を策定しました。

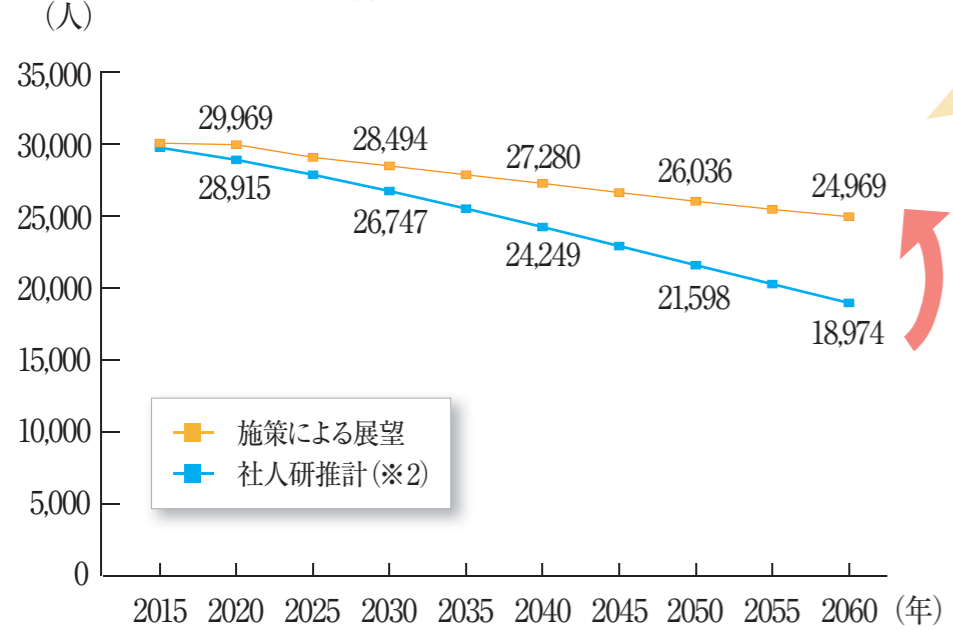
ビジョンでは、人口の現状を分析し、今後目指すべき将来の方向として、「子育て支援」「産業振興」「安全・安心で賑わいあふれるまちづくり」を設定。将来、本町に訪れる人口の減少や高齡化の予測を踏まえ、3つの方向性を軸に、まちの強みや特徴を生かした人口減少への対策を進めることとしました。その上で、2060年の人口目標を、約2万5千人に設定しています(社人研推計よりも約6千人増)。

そして、この目標を達成するために、今後5年間の具体的な取り組みを掲げたものが「松前町まち・ひと・しごと創生総合戦略」です。次のページからは、戦略の具体的な内容を紹介いたします。

3つの方向性で人口減少を抑える

- ① 子育て世代に、住む場所として選ばれる松前町づくり
- ② 産業振興、産業連携による活発で活力ある松前町づくり
- ③ 安全・安心で賑わいあふれる元気な松前町づくり

松前町の人口の推計と展望



人口の展望  
 2060(平成72)年に  
**25,000人**を確保

今後は…  
 総合戦略で5年間の取り組みを計画。実行へ

松前町の現状【2010(平成22)年】

- 低出生率**  
合計特殊出生率(※1) 1.40前後の横ばい(県内でも下位)
- 高齡化**  
最も多い年代が60歳代
- 若者の流出**  
進学・就職で15~24歳が流出

このまま何もしないと、45年後は… (社人研推計)

- ▷ 人口が約19,000人に減少(H22は30,358人)
- ▷ 15~64歳の比率が51.6%に低下(H22は61.0%)
- ▷ 65歳以上の比率は39%に上昇(H22は25.1%)

人口減少の影響

- 産業**  
サービスの提供が難しくなり、買い物弱者が発生。担い手不足で耕作放棄地が増加
- 子育て・教育**  
子どもの減少で学校を統廃合。地域コミュニティの希薄化で犯罪などが増加する危険
- 医療・福祉**  
高齡者を支える現役世代の減少で、医療・福祉サービスの負担が増える



総合戦略の取り組みを実行して  
 松前町子どもたちの未来と笑顔を守る

◆ 特集  
 松前町まち・ひと・しごと創生《人口ビジョン》《総合戦略》  
 新しいまちづくりへの挑戦

本町でも人口減少に対応していくため、2月に人口ビジョンと総合戦略を策定しました。松前町の地方創生はどのようなものなのか。今回の特集で現状に迫ります。

※1「合計特殊出生率」一定期間での女性の年齢別の出生率を合計したもので、1人の女性が生涯に生む子どもの数を近似する指標



**Pick up** 事業のうち、平成28年度の予算に計上されているいくつかの事業をピックアップしました。

### 保育施設



#### 安心して子どもを預けることができる環境整備 「松前・宗意原統合保育所」新設へ

松前保育所と宗意原保育所（現在休園中）は、施設の老朽化が進んでいます。また、施設が立地している場所は、大規模災害時に津波浸水被害の危険区域に指定されています。そこで、両園を新たな場所へ統合新設します。28年度の予算では、新築工事の設計委託にかかる費用を計上。安心して子どもを預けることができるよう整備を進めます。

### 女性の意見を反映したまちづくり

地域で子どもを育てる環境づくり / 「行ってみたい・住んでみたい・住んでよかった」と思ってもらえるまちづくり (P 7)

#### まちづくり女性会議を開催します

##### 「女性の視点や感性を町政に生かしたい」

町長と女性の皆さんがまちの未来について話し合う「まちづくり女性会議」を初めて開催します。会議では、「おしゃれなまちづくり」や「子育てについて」など、毎回テーマを決めて自由に話し合います。

ぜひ、この機会に皆さんの思いをまちに届けてください。

- ▶対象者 町内に在住・在勤する18歳以上の女性
- ▶定員 20人程度 ※応募多数の場合は抽選。報酬はありません。
- ▶内容 テーマごとのフリートーク(10月までに全3回。19時以降に開催)
- ▶申し込み方法 参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、メールするか、窓口にて提出してください。申込書はホームページからダウンロードできるほか、窓口で配布しています。
- ▶申込期間 4月4日⑧～4月28日⑩
- ▶申込先・問い合わせ 総務課企画政策係 ☎985-4103  
〒791-3192 伊予郡松前町大字筒井631番地

### 子どもの医療費



#### 子育て世帯の経済的支援の充実 義務教育期間の医療費を完全無料化へ

現在、7歳誕生日前日までの外来医療費助成を、中学校卒業まで拡大します（中学生の入院費用の助成は平成26年4月診療分から実施。）拡大により、「安心して子どもを育てることができるまちづくり」を進めます。開始は、29年1月を予定しています。詳細が決まり次第、広報やホームページなどでお知らせします。

## CHECK 参加者募集



女性の声でまちは変わる。

# Target 1

### 基本目標 1

## 子育て世代に、住む場所として 選ばれる松前町づくり

子どもの幸せが尊重され、将来子どもを持つ世代が安心して子どもを産み育てられるよう、切れ目のない支援を行い、将来にわたって安定した人口を維持していきます。

◎成果目標 出生数 <sup>up</sup> 21人  
215人 (H31) ← 194人 (H26)

◎目標達成のため行う施策と取り組み ※主な事業のみ掲載。★印は、施策の成果指標です。

#### 結婚・妊娠・出産・子育ての 切れ目のない支援

施策 1

- 大型商業施設などを活用した出会いの場の創出  
婚活イベントなどの実施 (★H31までに4回)
- 子育てコンシェルジュ事業  
適切な子育て支援事業が選択・利用できるよう支援する
- 中学生と赤ちゃんのふれあい教育

#### 地域で子どもを育てる 環境づくり

施策 3

- まちづくり女性会議の開催  
女性の意見を反映した子育て施策の実施
- 子育てサロン開設支援事業 (★H31までに3カ所開設)
- 子どもの遊び場づくり (★H31までに新規遊具5カ所)  
コミュニティ広場や公園などの遊具を整備する

## Interview

◎町民の皆さんに、戦略で期待することなどを聞きました

「安心して子どもを預けられる環境整備」については、幼稚園に通う子どもも預けられる「認定こども園」を建設してほしいと感じています。フルタイム勤務だと近くに預けられる人もなかなかいないです…。周りの子育て中のお母さんも、子どもを見ながら手の空いた時間に働くことができれば、「もう1人子どもを生みたい」と話している人もいます。国や県ではなく、松前町の状況を見て子育て支援を考えてほしいと思います。あと、私の子どもは幼稚園に通っていますが、駐車場が減ってしまい、昨年からはドライブスルーの形で送迎しています。すると、お母さんたち

との交流の時間が減ってしまって…。悩みを相談できたり、子育てを助け合えたりするお母さん友達を作ることは、子育てをしていく上で大切です。自分から知らない人のところに行って出向くには、勇気がある人もいます。幼稚園や学校など、身近な場所でお母さんが交流できる機会を確保してほしいと思います。



宮内麻里さん=北黒田=

#### 安心して子どもを 預けることができる環境整備

施策 2

- 安心して子どもを預けられる環境整備  
認可保育所・幼稚園などの整備 (★H31までに3カ所)
- 放課後児童クラブの整備 (★H31までに3カ所)
- 保育サービスの充実 体調不良児の預かりなどの実施

#### 子育て世帯の 経済的支援の充実

施策 4

- 小・中学生の医療費助成  
小・中学生の外来医療費の助成を拡大する  
(★医療費無料対象数 約2,000人(H26) → 約4,200人(H31))



キーワード  
防災・移住定住・高齢者・広域連携

◎目標達成のため行う施策と取り組み ※主な事業のみ。

### 安全・安心なまちづくり

施策1

- 消防団詰所の整備 (★H31までに1カ所)
- 移動系防災行政無線のデジタル化  
災害時の情報収集・伝達体制を充実する

### 「行ってみたい・住んでみたい・住んでよかった」と思ってもらえるまちづくり

施策2

- まちづくり女性会議の開催(再掲)  
(★H31までに会議の意見による事業を10事業実施)
- SNSを活用した広報活動の推進
- 進学等で県外に出た若者の地元回帰支援  
県が行う地元回帰セミナーとの連携・協力を行う

### 元気で生き生きと暮らせるまちづくり

施策3

- 地域包括ケアシステムの構築  
医療・介護・予防・住まい・生活支援などのサービスを一体的に提供できるシステムの構築を進める
- 生涯活躍人材バンク(仮称)の設置  
高齢者が、長年培った専門的な知識や技術、経験などを生かして活躍できる人材バンクを設置する  
(★H31までに50人登録)



松前町まち・ひと・しごと創生推進会議  
会長 中島敏之さん

「地元で花を咲かせたいという思いはみんな同じ」と中島さんは話しています。一人一人の心にあるまちへの思いも、内に秘めたままでは、何も変わりません。まちの「誰か」ではなく、まちの「私たち」がという思いで、まちの未来を変える取り組みを、一緒に始めませんか？

「地元で花を咲かせたいという思いはみんな同じ」と中島さんは話しています。一人一人の心にあるまちへの思いも、内に秘めたままでは、何も変わりません。まちの「誰か」ではなく、まちの「私たち」がという思いで、まちの未来を変える取り組みを、一緒に始めませんか？

「ずっと松前町に住んでいますが、合併もせず頑張っているし、東レもあってエミフルもできたので、松前町は大丈夫だと思っていました。でも、いざ会議に携わって人口が減少していく様子を見ると、まちのことがリアルに感じて…」

このように話すのは、「松前町まち・ひと・しごと創生推進会議」で会長を務めた中島敏之さんです。皆さんも同じように感じているのでしょうか。

その思いを、推進会議では声にして意見を集結させ、総合戦略に反映させていきました。「自分にはない目線の意見も多かった」と中島さんが振り返るように、さまざまな分野の意見が盛り込まれたものとなっています。

このようにまちと住民の皆さんが協力して策定した総合戦略「子育てサロンをつくる」「MASAKI BRANDを開發する」「住民が参加する『まちづくり女性会議』の意見による事業を実施する」など、さまざまな目標を掲げていますが、達成するためには、より多くの住民の皆さんの協力が欠かせません。

## Target 3

### 基本目標 3

## 安全・安心で賑わいあふれる元氣な松前町づくり

住民が安心して暮らすことができ、将来にわたって賑やかで元氣なまちをつくります。

◎成果目標 人口の社会増減数 <sup>up</sup> 128人

200人 ← 72人  
(H27~31) (H22~26)

interview



戦略に期待すること  
山内多賀子さん =徳丸=

独居高齢者の人たちが外に1歩踏み出せる機会と、踏み出せるように支える人々を多くつくる体制づくりが大切だと思います。昨年、町の事業をお手伝いする機会があったのですが、独居高齢者の人たちが交流することで、家に帰っても散歩するようになるなど、みんなが支え合い前向きになっていく様子が実感できました。その事業は終わりましたが、今後も支え合える機会が多くあればと思います。

### 広域連携による活力あるまちづくり

施策4

- 連携中枢都市圏の形成  
近隣の市町と広域連携することで、コンパクト化とネットワーク化を図り、人口減少・少子高齢化が進んでも、活力ある社会経済を維持するための拠点をつくる(★H31までに50項目を連携)



キーワード  
農業・水産業・商業・工業

◎目標達成のため行う施策と取り組み ※主な事業のみ。

### 一次産業の担い手確保・育成と経営体の育成支援

施策1

- 認定農業者・農業生産法人の育成  
担い手の育成を進め、生産体制を強化する

### 企業誘致の促進

施策2

- 工業団地の整備 (★H31までに1件着手)  
伊予市下三谷工業団地と大谷川に挟まれた農地を工業団地として整備し、優良企業を誘致する



南黒田地区にある農地。東に伊予市三谷工業団地、西に大谷川が広がっている

### 地場産業の活性化

施策3

- MASAKI BRAND 事業 (★H31までに3商品)  
松前オリジナルの全国展開可能な商品を開發する
- 多様な連携による6次産業化の推進  
1次産業の経営者を支援し、各種団体との連携を強めることで、生産・加工・販売までの6次産業化を進める

## Target 2

### 基本目標 2

## 産業振興、産業連携による活発で活力ある松前町づくり

農・水・商・工など、それぞれの分野における雇用機会の確保や創出を図るとともに、各分野の垣根を越えた連携を図ることにより、活発で活力あるまちを実現します。

◎成果目標 従業者数 <sup>up</sup> 660人

13,854人 (H31) ← 13,194人 (H24)

interview



戦略に期待すること  
岡井武彦さん =南黒田=

人口減少に歯止めをかけ、生き生きとした町にしていくためには、若者たちの地元定着に向けた「しごとの創生」が不可欠です。そのためにも、従来からの地場産業の育成・強化に加え、新規施策で「環境にやさしい企業の誘致」を図り、若い人々の雇用促進することが求められます。そうすることが、町税収入増(町財政基盤強化)→子育て世代支援の諸方策に取り組んでいける道筋だと思っています。



45年後の松前町の未来を変えるのは、「まち」と「私たち」。

取り組みの主役は…?



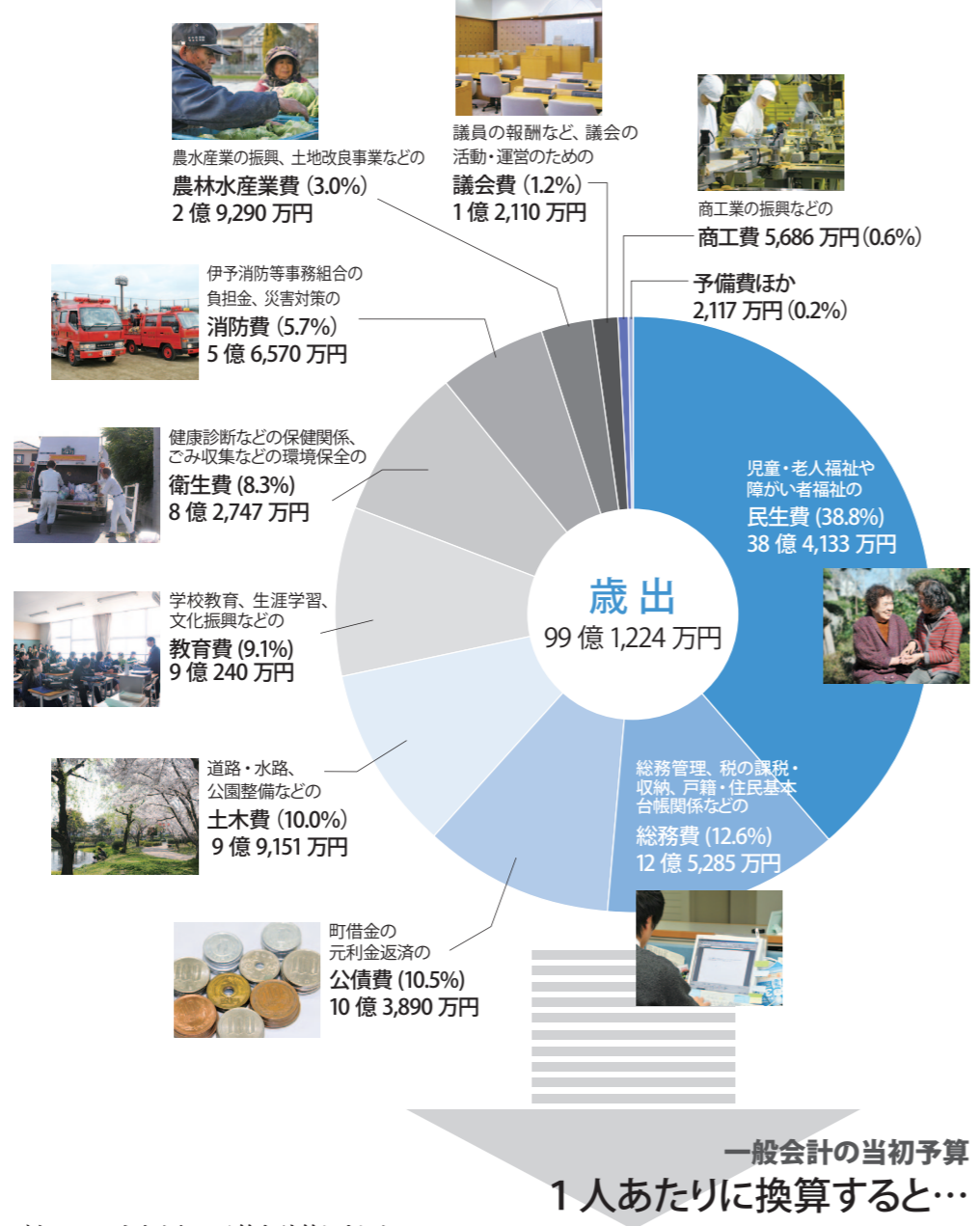
# point

●皆さんに知ってほしいこと

▶町には、まちをよりよくするため、28年度に取り組むこと、町の進むべき方向を決めています。(町政方針) ▶そのためのお金のやりくりも計画済みです。(当初予算) ▶では、どうして決まっていることをお知らせするのでしょうか。▶家庭で考えてみましょう。家族旅行のために節約することを、お母さんだけが計画して行動するよりも、お父さんも子どもも理解して一緒に行動する方が、節約も上手くいくし、実現した旅行もずっと楽しいですね。▶つまり、町の目指すものも、町民みんなで共通認識を持って、一緒に行動する方が上手くいくのです。▶まちの主役は皆さんです。「みんなで一緒に」知って、行動しましょう。

## 使うお金【歳出】

- 民生費** 3億6,800万円 ↑
  - 医療費助成を中学生の外來受診まで拡大するための準備のほか、認定こども園などへの保育給付、年金生活者等支援給付金、放課後児童クラブ新築工事の費用のため
- 土木費** 3億5,700万円 ↑
  - 幹線町道の整備を進めるため
- 公債費** 4,500万円 ↑
  - 近年の借入額の増加と、学校耐震化による地方債の償還が本格化するため
- 教育費** 1億3,700万円 ↓
  - えひめ国体松前町実行委員会への負担金や、給食センター調理業務委託を行うものの、国体施設整備事業が終了のため



一般会計の当初予算  
1人あたりに換算すると…

平成28年2月29日現在の人口30,976人で割って、1人あたりの予算を計算しました。

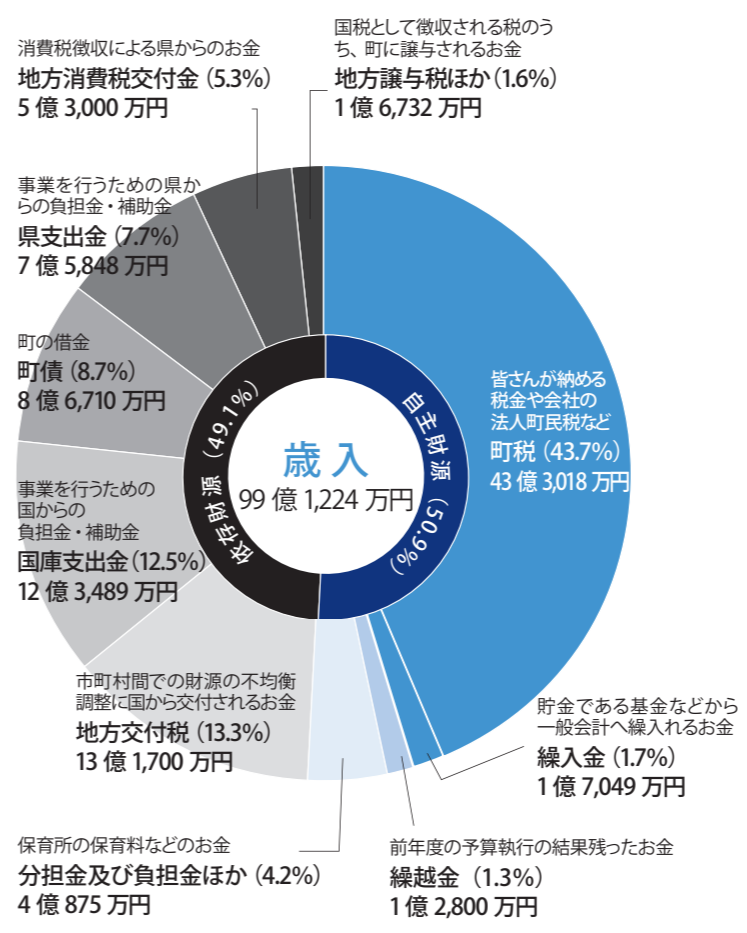
<b>1人あたり</b> 319,989円 ↑	<b>公債費</b> 33,538円 (前年比 1,598円)	<b>衛生費</b> 26,713円 (前年比 △1,235円)	<b>議会費</b> 3,909円 (前年比 △243円)
<b>民生費</b> 124,009円 (前年比 12,341円)	<b>土木費</b> 32,008円 (前年比 11,626円)	<b>消防費</b> 18,262円 (前年比 2,158円)	<b>商工費</b> 1,835円 (前年比 △6円)
<b>総務費</b> 40,445円 (前年比 △373円)	<b>教育費</b> 29,132円 (前年比 △4,295円)	<b>農林水産業費</b> 9,455円 (前年比 704円)	<b>予備費ほか</b> 683円 (前年比 65円)

## 平成28年度、まちのお金の使い道、一般会計当初予算は

# 99億1,224万円 (前年比7.1%増)

※グラフ中1万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。

## 入るお金【歳入】



- ▶町税** 景気回復傾向で町民税が増収、償却資産分の増で固定資産税が増収の見込み
- ▶国庫支出金・県支出金** 国体施設整備終了で減額があるものの、年金生活者等支援給付金の実施や幹線町道の整備事業で増加
- ▶その他** 地方消費税の引き上げで地方消費税交付金は増額したものの、普通交付税は減額の見込み。財源不足に対応するため、財政調整基金から1億5,000万円繰入れ

**memo**  
自主財源は町が自主的に収入できるお金、依存財源は国や県から交付されるお金や借金です。自主財源が多いほど町の運営は安定。独自性を保てます。本年度は自主財源の金額が前年度より増加したものの、全体に占める割合は1.4%減少。厳しい財政運営です。

### 平成28年度予算規模

(単位：千円、%)

	28年度	27年度	増減率
一般会計 (町の運営の基本的な経費を一つにまとめた会計)	9,912,241	9,256,171	7.1
国民健康保険特別会計 (国民健康保険の保険給付などを取扱う会計)	3,961,154	3,898,490	1.6
後期高齢者医療特別会計 (後期高齢者医療の保険給付などを取扱う会計)	419,433	403,258	4.0
介護保険特別会計 (介護予防や介護に関するサービスを取扱う会計)	2,671,331	2,769,125	△3.5
公共下水道事業特別会計 (下水道や処理施設の整備費用を取扱う会計)	697,126	653,284	6.7
特別会計 合計	7,749,044	7,724,157	0.3
水道事業会計(企業会計) (安全でおいしい水を供給するための費用を取扱う会計)	787,458	715,809	10.0
総 額	18,448,743	17,696,137	4.3

# まちの取り組みとお金の使い道

平成28年度

pick up

町民の皆さんにとって、より住みやすい、快適なまちづくりのため、28年度の取り組みとお金の使い道を計画しました。今回は、町が目指す5つのまちづくりに沿って紹介します。



# 松前町が目指す5つのまちづくりに沿って 99億円の使い道の一部をお知らせします

## みんなで支え合う まちづくり

### コミュニティの育成

- ・ コミュニティ対策 411万円  
平成27年度に実施した住民集会を基に、住民が主体となって地域の課題を解決していく活動を支援します。また、地域コミュニティの発展のため、各地域の集会所、公園などの整備の助成を行います。

### 協働のまちづくりの推進

- ・ 町政懇談会 8万円  
「みんなで支え合うまちづくり」を推進するため、各地区をまわり住民の皆さんと意見交換を行う町政懇談会(16ページを参照)を行います。

## 快適で、文化的で、 おしゃれなまちづくり

### 協働のまちづくりの推進

- ・ おしゃれなまさき推進 1,011万円  
誰もが住んでみたいと思える誇れるライフトアウンの実現に向けて「快適で、文化的で、おしゃれなまちづくり」を推進します。

(以下の事業内容は、5ページを参照)

- 松前町まちづくり女性会議 3万円

## 賑わいと活力のある まちづくり

### 農水産業の振興

- ・ 土地改良 4,370万円  
農道や水路、揚水機場などの身近な土地改良施設の新設と改良を行うことで、労力の軽減や維持管理に係る経費を削減するほか、整備水準を高めることによって生産性の向上や農業経営の安定化を図るため、県単独補助または、町単独で揚水施設やかんがい排水施設、たん水防除施設などの改修を行います。

### 商工業の振興

- ・ 商工振興育成対策 767万円  
町内中小企業の指導・育成を行い、町の商工業の振興に貢献し、産業の活性化を図るため、商工会への助成を行います。

- ・ 地場産業推進 908万円  
農業・漁業・商業・工業の生産者、関係団体と町が連携して地場産業発展のための事業を進め、各地へ地場製品の紹介に積極的に赴くほか、産業まつり「たわわ祭」を開催するなど町内外へ地場産業をアピールします。

(以下の事業内容は、17ページを参照)

- 義農祭 210万円

## 安心して子どもを生み、 育てることができるまちづくり

### 子育て支援の充実

(以下の事業内容は、4・5ページを参照)

- 放課後児童健全育成(放課後児童クラブ) 2,904万円
- 放課後児童健全育成施設整備(同上) 1億5,618万円
- 保育所建設(松前・宗意原統合保育所) 1,423万円
- 乳幼児・児童医療費助成(中学生まで無料化) 8,272万円

### 健康づくりの推進

- ・ 母子健康診査 2,716万円  
妊婦や乳幼児の健康診査を行い、疾病の早期発見に努めて、結果に応じた指導や助言を行います。また、費用が高額となる特定不妊治療を受けている人には、負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。

- ・ 予防接種 8,114万円  
予防接種法に基づき、各種接種を実施し、公衆衛生の向上や医療費の抑制に努めます。

## 安全・安心な まちづくり

### 消防・防災の充実

- ・ 防災 2,890万円  
防災力をより一層高めるため、防災士50人の養成を行うとともに、指定避難所である公園・小中学校などに、発電機や投光器などの防災用資機材を整備します。  
また、災害時に支援などが必要となる要支援者に関する名簿について、管理システムを導入し、避難行動要支援者名簿を更新します。

- ・ 非常備消防一般管理 5,454万円  
地域防災力の向上を図るため、小型ポンプ、積載車、活動服、防火手袋、防護ゴーグルなど消防団設備の充実強化を図ります。

### 道路交通網の整備

- ・ 幹線町道整備 3億6,539万円  
避難路・緊急輸送路を整備し、市街地の渋滞緩和や交通拠点へのアクセス向上を図るため、西古泉筒井線の整備を図ります。

- ・ 橋りょう長寿命化修繕 2,000万円  
町内の道路橋などを法律に基づき点検し、予防保全型の維持管理に努めます。



子どもの居場所を考える

子どもによりそい続ける 地域の居場所のつくり方

創造アトリエあぶりこつと(大川理恵代表)主催の「子どもによりそい続ける 地域の居場所のつくり方」は3月19、20の両日、文化センターで開催されました。

このイベントは、社会資源や支援者の不足など子どもの居場所づくりの現状を共有し、みんなで居場所をつくりたいとの思いから企画されました。両日とも、静岡県在住で、父が松山市出身というNPO法人ゆめ・まち・ねつとの渡部達也さん・美樹さんを講師に迎え、講演を実施。初日には岡本町長も参加しました。参加者は、積極的に意見を交わし、地域での実現に向け考えを深めていました。



④多くの質問が寄せられた ⑤笑いあり、涙ありの講演をする渡部夫妻



息の合ったペアプレーで熱戦

松前町ひまわり杯(水口杯) ダブルス卓球大会

第4回松前町ひまわり杯(水口杯) ダブルス卓球大会は2月14日、松前公園で開かれ、男女240人、60チームが熱戦を繰り広げました。

試合の合間には、全国で活躍する時吉佑一、内田康裕、高橋結女の各選手が「プレミアムレッスン」を行い、参加者は技を磨いていました。

結果は次の通りです(敬称略)。

▶1位グループ①フェニックス(上田達弥、武田祥吾、山地理沙、高橋結女)②つばき愛卓会(内田康裕、矢野敬之、兵頭裕文、渡部敦子)③スカッシュA(時吉佑一、三宅哲雄、太田和文、児玉奈々子)④宇和島クラブ(山崎翔、兵頭剛、篠崎慎一郎、兵頭奈央)▶2位グループ①さつき会B(戒晃史、加藤広敏、守谷夏子、細川美智恵)②アイノス(山崎純平、二宮朗憲、櫻田紘也、森田那由)▶3位グループ①PST A(村上徹郎、峠一朗、有木和彦、保田當子)②くるみA(小林雅夫、中川孝次、荒木義則、谷崎明美)▶4位グループ①ミラクルゆり(北川寛、佐々木美保、堀井邦子、中野真由美)②ミラクルひまわり(武井明、大本守也、青井志津子、大本知子)



1位グループ優勝のフェニックスの皆さん

通いなれた学舎巣立つ

卒園式・卒業式

町内の幼稚園では3月18日に、小学校では3月24日に、中学校では3月17日に、卒園式・卒業式が行われ、卒業生は思い出の詰まった学舎(まなびや)を巣立っていきました。



1\_保護者と在校生に見守られながら、堂々の入場(岡田中) 2\_「セリフをいっぱい覚えてね」思い出を振り返りながら卒園証書を授与(古城幼稚園) 3\_1人1人、小学校の思い出をかみしめながら卒業証書を受け取る(松前小) 4\_卒園証書を笑顔で掲げる(松前幼稚園) 5\_答辞「できればこの答辞を永遠に読み続けたい」涙を浮かべ、別れを惜しむ(北伊予中) 6\_別れの言葉。「さようなら、さようなら、さようなら」(岡田小) 7\_合唱「旅立ちの日に」飛び立とう、未来信じて(北伊予小) 8\_「先生、ありがとうございました」先生に駆け寄り感謝の思いを伝える(松前中)



スポーツ少年団が交流

スポーツ少年団交歓会・卒団式

「平成27年度第2回スポーツ少年団交歓会」は3月5日、松前公園で開催され、松前、北伊予、岡田校区のスポーツ少年団が交流試合を行いました。

競技はミニバスケットボールとソフトボールの2競技を実施。団員たちは、日ごろの練習の成果を発揮しながら、競技を通して他チームとの交流を深めていました。

また、この交歓会は、6年生にとってはスポーツ少年団としての最後の試合となったため、卒団式も併せて行われました。



どの試合も白熱した ④バスケットボール ⑤ソフトボール

< 試合結果 >

ソフトボール	優勝 北伊予	ミニバス 6年	優勝 北伊予
	準優勝 岡田	5年以下	準優勝 松前男子
			優勝 岡田
			準優勝 松前男子

防災のちびっ子リーダーが卒団

松前町少年消防クラブ卒団式

「松前町少年消防クラブ卒団式」は松前、岡田、北伊予の各小学校で行われ、37人の消防クラブ員が卒団しました。消防クラブ員は学校内の防災リーダーだけでなく、地域や家庭のリーダーとしても活躍し、防火意識の啓発に努めました。

▼3月1日 松前小学校



▼3月3日 岡田小学校



▼3月4日 北伊予小学校







①ゴールで待つお母さんのもとへハイハイする赤ちゃん ②自由な発想で秘密基地をつくる子どもたち ③相談コーナーの様子

### 親子の交流を深めよう

家族でスマイル! kidsタウン in まさき

まさき町笑顔の種 花ひらくプロジェクト「家族でスマイル! kidsタウン in まさき」は3月19日、エミフル MASAKI で行われ、大勢の親子連れが訪れました。

イベントでは、「赤ちゃんハイハイレース」を実施。約100人の赤ちゃんがゴールで待つお父さんお母さんのもとへ、一生懸命ハイハイをしました。しかし、途中で動かなくなってしまう赤ちゃんや違うお母さんのもとへ行ってしまう赤ちゃんなどもあり、会場は多くの声援と笑顔に包まれました。

その他、ダンボールを使って秘密基地を作る「キッズ工作王国」のコーナーや、親子で紙粘土によるお弁当作りを楽しむ「親子ミニ教室」のコーナーもあり、来場者は親子の交流を深めたほか、子育て相談コーナーやミニ講座などで、日ごろ子育てをする中で不安に感じていることなどを相談していました。



④東北の物産販売 ⑤募金活動をする子どもたち ⑥森のジオラマ

### 3.11を忘れない

東日本支援フェスタ 2016

松前町ボランティア連絡協議会は3月6日、福祉センターで「東日本支援フェスタ 2016」を開催しました。

このフェスタは、東日本大震災の被災地を支援しようと、震災が発生した3月11日を前に毎年開催されているものです。当日は、フリーマーケット、宮城県女川町の物産販売や東日本写真展のほか、「森のジオラマ」を作成。松前町の砂や石を用いて東北地方の自然豊かな森を表現し、メッセージと共に被災地へ届けました。また、非常持ち出し品についての講座やAED講習などのコーナーもあり、参加者は防災意識を高めていました。

さらに、会場の外やエミフル MASAKI では、町内の小中高生のボランティア約120人が、募金活動を実施して、支援を呼び掛けました。

今回のフェスタの収益金は、義援金として寄付されました。

### 安全安心な地元のお米を多くの人へ 「にこまる」贈呈式

JA松山市(森映一・代表理事組合長)と岡田・松前うまい米づくり部会(豊田年秋・部会長)は3月7日、「にこまる」100キログラムを町に贈呈しました。

今回のにこまるは、高温でも品質や食味がよく、農薬や化学肥料の使用が通常の5割以下のお米です。学校給食でも使用されています。「安全安心な地元のお米」をより多くの人に味わってほしいとの思いで贈呈されたお米は、松前町保健栄養推進協議会と松前町お魚ママさん協議会に配布。町民の皆さんの食育事業に役立てます。



### 町内の名人が集結

第8回まちづくり演芸名人会

町文化協会主催の「第8回まちづくり演芸名人会」は2月28日、文化センターで開かれました。

名人会には、町内から13組が出演。ダンス、民謡や伊予万歳など、さまざまな名人芸を披露しました。さらに、岡本町長が詩吟を詠んだほか、特別ゲストで西高柳出身の桂三幸さんが落語を披露するなど、名人会に花を添えました。

会場に集まった観客は、バラエティに富んだ名人芸を見て、楽しんでいました。

### 白石前町長が町へ寄付

大規模災害対策基金へ

前松前町長の白石勝也さんは3月10日、町の大規模災害対策基金へ寄付しました。

このお金は、1月に亡くなった妻佳代子さんへの香典の一部です。「寄付は前々から奥さんと話していました」と話す白石さんは、香典返しという形ではなく、寄付することで町のために役立ててほしいとの思いから、基金への寄付を行いました。寄付を受け、岡本町長は「2人の志を受け止めて活用していきたい」と話していました。



### 伊予医師会・伊予歯科医師会と連携

「災害時の医療救護活動に関する協定書」合同調印式

「災害時の医療救護活動に関する協定書」合同調印式は3月17日、伊予市総合保健福祉センターで行われました。

この協定は、大規模災害時に伊予医師会・伊予歯科医師会の応援により、迅速かつ的確に医療救護活動を行うために締結されたものです。両医師会の管轄となる伊予市・砥部町と3市町合同で締結しました。あいさつで、河辺憲郎伊予医師会長は「この協定を機に伊予地区の市町や関係機関との連携を密にしていきたい」と話していました。



▼整備を行う理由

①地域分断の解消と賑わい創出  
自由通路を整備することで、J  
R予讃線による地域の分断の解消、  
将来の北伊予駅周辺の賑わいの創  
出ができると考えられるため。

②利便性向上と安全性の確保  
自由通路は、北伊予駅利用者の  
利便性の向上と、安全性の確保に  
役立つ施設であるため。

③補助制度を活用できる機会  
実施に当たって、国・県からの  
補助金や、有利な地方債の借入が  
できる今なら、実質的な町の負担  
がかなり軽減されることから、北

伊予地域をはじめ、松前町の将来  
の発展のためには、有利な補助制  
度を活用できるこの機会に整備し  
ておくことが、ベストの選択だと  
判断したため。

▼当初の計画との相違点

①自転車用スロープを取りやめ  
設置が予定されていた自転車用  
のスロープを取りやめ、歩行者専  
用にすることで事業費を抑制。

②エレベーターの設置  
高齢者や障がい者などの利便性  
を高めるため、設置を検討。  
岡まちづくり課土木係

☎985-4123

## JR北伊予駅自由通路の整備を推進します

JR北伊予駅自由通路の整備については、平成26年7月に町議会に特別委員会が設けられ、事業費や費用対効果などについて議論されたところです。

松前町としても、さまざまな検討や考察を行ってききましたが、JR松山駅付近連続立体交差事業による車両基地・貨物駅の移転に伴う周辺整備の補助制度を活用し、左記の通りJR北伊予駅自由通路の整備を実施する方針を固めました。

今後、関係者や関係機関と協議を進め、平成30年度の完成を目指していきます。補助制度を活用するための期限が近付いており、今回の判断をしたことに関して、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

松前町長 岡本 靖



④町が目指すまちづくりについて話す岡本町長 ⑤住民からも積極的な意見が出された ⑥多くの住民が集まった会場

### 町政懇談会スタート 南黒田地区で初開催

町長と地区住民が松前町のまちづくりについて話し合う「町政懇談会」は3月16日、南黒田地区を皮切りにスタートしました。

この懇談会は、昨年の12月に岡本町長が就任したことに伴い、新町長の下で行われるまちづくりを知ってもらうとともに、町民の皆さんの生の声を聞くために開催されたものです。

約50人が集まった南黒田地区の町政懇談会では、「南黒田工業団地の誘致はどうなっているのか」「防災士の養成について」「小学生に日本の文化を知ってもらう機会を増やしてほしい」という話など、幅広い分野から積極的な議論が行われました。

4月以降も、各地区で町政懇談会を開催していきます。開催にあたっては、回覧板などで皆さんにお知らせしていきますので、ぜひ参加してください。

## 義農祭が変わる。

松前町 × 中高生で生み出す新しいカタチ

子どもも、大人も、集まれ  
4月23日(土)

平成27年度に行われた「作兵衛子供会議」での、中高生の皆さんの提案を受け、義農祭が生まれ変わります。

松前・岡田・北伊予の3校区の枠を越え、中高生らによる特産のはだか麦を使ったブースやナイトイベントなどの新しい催しで、子どもから大人まで楽しむことができます。

日時 4月23日(土) 10時～20時

場所 義農公園

内容 式典、中高生による「はだか麦を使ったブース」  
義農祭初のナイトイベント(18時30分～)

※詳細はホームページに掲載します。

### 大募集

祭りに参加したい町内の中高生

出演・出展・ボランティアスタッフの参加希望者は、お問い合わせを。

体感セヨ。  
義農スピリッツ。

☎総務課企画政策係  
☎985-4103



### みんなで楽しく「ひな祭り」

白鶴保育所「ひな祭り集会」

白鶴保育所で3月3日、ひな祭り集会が行われました。

集会では、ひな祭りの歌を歌ったり、ゲームをしたり、ひなあられを食べたりして、楽しい時間を過ごしました。さらに、給食ではひな祭り寿司を食べて、みんなで健やかな成長を願いました。



④ひな祭り寿司 ⑤ひな人形に見守られゲームを楽しむ子どもたち



### 林祐哉さんが角界入り

町長に佐渡ヶ嶽部屋入門を報告

本町出身の林祐哉さんは2月22日、佐渡ヶ嶽親方と共に町長を表敬訪問し、同部屋入門を報告しました。

林さんは、昨年10月に本町で行われた「大相撲松前場所」をきっかけに同部屋へ入門を決意。高校総体県大会では柔道「100キログラム超級」の部で優勝を果たしており、小学校からの柔道経験を生かした活躍が期待されています。

入門前に林さんは、「5年以内に十両になることが目標」と力強く話していました。



4月から  
国民年金保険料が変わります

平成28年度の保険料は、月額1万6260円です(前年度より670円引き上げ)。

▼保険料の納付

4月上旬に日本年金機構から送られてくる「納付書」で、毎月の保険料を翌月末までに納めます。納付場所は、金融機関(ゆうちょ銀行を含む)やコンビニエンスストアです。ほとんどの金融機関で口座振替もできます。

また、前納を利用すると保険料が割引になります(下表参照)。

▼学生納付特例申請について

所得の少ない学生は、保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が申請できます。

申請を希望する人で、前年度に学生納付特例制度が承認され、はがき式の申請書が送付された人は、必要事項を記入して郵便ポストへ投函してください。

初めて学生納付特例の申請をする人は、学生証(または在学証明書)、年金手帳、印鑑(シャチハタ不可)を持って申請手続きをしてください。

●松山西年金事務所国民年金課

☎925-5175

○町民課住民係

☎985-4106

◎前納による割引後保険料

28年度	1カ月分	6カ月分		1年度分	
	保険料	保険料	割引額	保険料	割引額
毎月納付	16,260円	97,560円	—	195,120円	—
6カ月前納	—	96,770円	790円	193,540円	1,580円
1年前納	—	—	—	191,660円	3,460円

※6カ月前納の1年度分は、6カ月ずつを2回に分けて納付した場合です。

平成28・29年度分  
後期高齢者医療保険料が変わります

平成28・29年度の愛媛県後期高齢者医療保険料が改定されました。改定後の保険料は、次の通りです。

◎28・29年度保険料(1人あたり年額)

「均等割額+所得割額」

※所得割額は「基礎控除(33万円)後の総所得金額」×所得割率で算定

	28・29年度	26・27年度
均等割額	46,308円	45,231円
所得割率	9.16%	9.05%
限度額	57万円	57万円

◆被用者保険の被扶養者だった人の軽減 制度に加入する前日に会社の健康保険などの被用者保険の被扶養者だった人(国民健康保険・国民健康保険組合は除く)は、所得割額の負担はなく、均等割額が9割軽減されます。

▼社会全体で支えている制度

後期高齢者医療制度は、医療にかかる費用のうち、医療機関などで支払う窓口負担を除いた費用を公費(国・県・市町の負担金)約5割、後期高齢者支援金(現役世代の保険料)約4割、残りの約1割を被保険者の皆さんが負担する、社会全体で支えている制度です。

医療給付費は、高齢化の進展や医療の高度化などにより、年々増加しています。中でも、被保険者の保険料をできる限り軽減するため、愛媛県後期高齢者医療広域連合では、県財政安定化基金を活用して保険料を改定しています。

一人一人の健康管理や適正受診への取り組みが医療給付費の増加を抑えますので、ご協力をお願いします。

●愛媛県後期高齢者医療広域連合

☎911-7733

○保険課保険料係

☎985-4227

保険料や税の仮徴収が始まります

保険料や税を年金天引き(特別徴収)で納めている人は、本年度も引き続き年金天引きとなります。保険料(税)額決定までは、2月と同額を納めてもらい、10月以降の本徴収で調整します。

▼対象保険料・税

- 介護保険料
- 後期高齢者医療保険料
- 国民健康保険税
- 町県民税

●保険課保険料係(保険料のこと)

☎985-4227

●税務課町民税係(税のこと)

☎985-4110

納付月	徴収区分
4月	仮徴収 どの月も原則 平成28年2月と 同額
6月	
8月	
10月	本徴収 年間保険料(税)額 ー仮徴収納付額
12月	
29年2月	

確定申告が間違っていたら...

▼税額を多く申告していた

税務署にある更正の請求書で訂正します。平成27年分確定申告の更正の請求期間は、申告期限から5年以内です。

▼税額を少なく申告していた・還付を受けた税額が多かった

修正申告をしてください。税務署の調査前に修正申告すれば、過少申告加算税はかかりません。

▼確定申告を忘れていた

すぐに確定申告をしましょう。税務署の調査前に申告すれば、無

申告加算税が軽減されます。

●松山税務署(自動音声案内)

☎941-9121

○税務課町民税係

☎985-4110

【事業主の皆さんへ】

法人税額が修正申告や更正・決定で当初より増額になるときは、法人町民税の修正申告が必要です。すぐに修正申告書を提出してください。

●税務課管理収納係

☎985-4109

平成28年度  
納税の期限

税目	期別	納期限	口座振替日
固定資産税	第1・全期	5月2日	4月25日
	2	8月1日	7月25日
	3	12月26日	12月26日
	4	H29 2月28日	H29 2月27日
軽自動車税	全期	5月31日	5月25日
	第1・全期	6月30日	6月27日
	2	8月31日	8月25日
	3	10月31日	10月25日
町県民税	4	H29 1月31日	H29 1月25日
	第1・全期	8月1日	7月25日
	2	8月31日	8月25日
	3	9月30日	9月26日
国民健康保険税	4	10月31日	10月25日
	5	11月30日	11月25日
	6	12月26日	12月26日
	7	H29 1月31日	H29 1月25日
	8	2月28日	2月27日
	9	3月31日	3月27日

※口座振替の人で振替日に残高不足で引き落としできなかった場合は、納期月の翌月10日(1月と5月は15日、金融機関が休業日の場合は翌営業日)にもう一度口座振替します。

●税務課管理収納係 ☎985-4109

平成28年度 水道検針・集金事務委託者

	委託者名	担当地区
検針員	黒瀬 志穂	宗意原・今新開
	大石 知津	北黒田・宗意原・新立
	山本 巳千代	西高柳・北黒田西・南黒田
	楠野 千恵子	北黒田東・新立・宗意原
	稲場 真由美	神崎・塩屋(一部)
	加藤 初恵	大間・昌農内
	増田 恵美	新立・本村
	平野 さつき	上高柳・恵久美・横田
	高橋 季美枝	筒井・塩屋(一部)
	戎屋 多恵子	筒井
	矢野 ちさと	西古泉
	池内 桂子	北川原・南黒田
	渡瀬 紀代	徳丸・中川原・出作・鶴吉
	増田 弥生	
川中 知枝	永田・東古泉・大溝	
集金員	森本 由記美	南黒田西・北黒田・宗意原・筒井
	堀部 一美	本村・筒井東・西古泉
	松本 正子	新立・宗意原
	戒田 京子	塩屋
	阪東 利美	塩屋南
西森 文子	北黒田東	
大野 光	新立(駅東)	

●上下水道課水道業務係 ☎985-4133



### 春の全国交通安全運動「わたろうかいそぐ気持ちにブレーキを」 子ども・高齢者の交通事故を防止しましょう

4月6日から15日まで、「子どもと高齢者の交通事故防止」を基本に、春の全国交通安全運動が行われます。

運動の重点は、次の通りです。この機会に、普段の交通ルールを見直し、一人一人が「思いやり」と「譲り合い」の心を持って、悲惨な交通事故を防止しましょう。

#### ◆重点1 自転車の安全利用の推進

次の5つを守りましょう。

- ①車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者を優先し、車道寄りを行
- ④安全ルールを守る
  - ・飲酒運転、二人乗り、並進禁止
  - ・交差点の信号遵守と一時停止、安全確認
  - ・夜間はライト点灯
- ⑤子どもはヘルメット着用

#### ◆重点2 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

自動車に乗るときは、運転席はもちろん、助手席、後部座席もシートベルトを締めましょう。チャイルドシートも正しく設置して、子どもの大切な命を守りましょう。

#### ◆重点3 飲酒運転の根絶

飲酒運転は犯罪です。お酒を飲めた人や同乗者も罪に問われることがあります。「地域」「家庭」から飲酒運転をなくしましょう。

#### ●ゾーン30を設置しました

広報まさき2月号でお知らせしていた、筒井・浜・西古泉の一部を、最高速度時速30キロメートルに規制する「ゾーン30」の設置工事が完了しました。区域内は制限速度を守り、交通事故防止に努めましょう。



ゾーン30の区域には、路面表示や標識を設置していますので、確認してください。

伊予警察署

町民課コミュニケーション係

☎982-0110  
☎985-4228

### 合併処理浄化槽の設置補助金を交付します

生活排水などによる公共用水域の水質汚濁を防止するため、単独浄化槽や汲取りから合併処理浄化槽に設置替える人や、新規に合併処理浄化槽を設置する人に補助金を交付します。

#### ▼対象者

- ①下水道整備事業計画区域でない地域に設置する人【左図参照】
- ②平成28年度中に浄化槽を設置し、使用を開始する人
- ③29年3月15日までに町の完了検査を受けること。
- ④町税、介護保険料、後期高齢者医療保険料を滞納していない人
- ⑤浄化槽関係法令を遵守する人

補助金額	
補助金額	補助金額
5人槽(転換)	332,000円
7人槽(転換)	414,000円
10人槽(転換)	548,000円
5人槽(新築)	267,000円
7人槽(新築)	331,000円
10人槽(新築)	439,000円

※補助金額は変更することがあります。

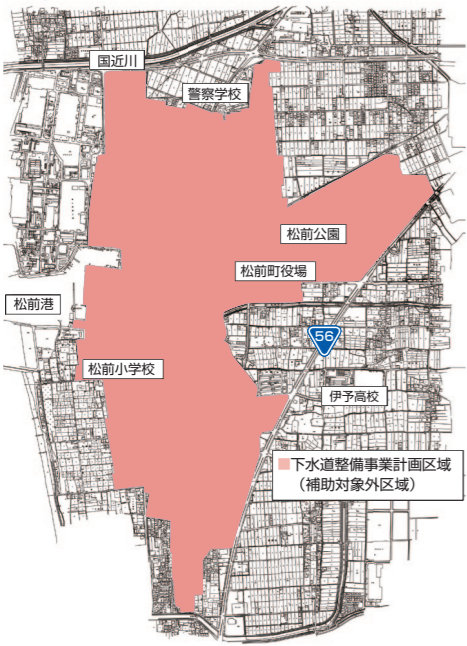
#### ▼申請期間

4月1日(金)から随時

#### ▼申請方法

補助金交付申請書に必要書類を添付して提出してください。申請書は、町ホームページからダウンロードできるほか、上下水道課下水道業務係

☎985-4126



### 給食センター業務の一部を民間委託します

平成28年4月から、給食センター業務のうち、調理・配送・洗浄の業務を民間委託します。

従来からの献立作成、食材購入、アレルギー対応など他の業務や、給食内容や質の確保は、これまで

同様に、町が責任を持って行います。



☎984-1786

### 4月1日から 障がい者にタクシー助成券を交付します

タクシー初乗り料金の助成券を4月1日(金)から交付します。

#### ▼対象者

- 町内在住で次のいずれかの手帳を持っている人
- ※町外の施設入所者は対象外
- ①身体障がい者手帳(1級〜3級)
- ②療育手帳(A・B)
- ③精神障がい者保健福祉手帳(1級・2級)

#### ▼申請手続き

手帳と印鑑を持つ

### 安心して農地の貸し借りを

「後継者不足」や「高齢化」などの理由で農地を貸したい人と、「機械の効率的な使用」や「経営規模の拡大」を希望している人との間で安心して農地の貸し借りをを行う事業が「利用権設定等促進事業」です。

#### ▼貸し借りのメリット

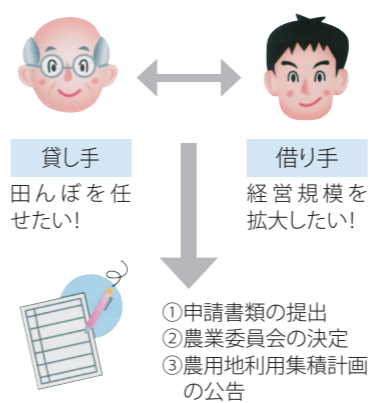
- ①貸した農地は期限がくれば必ず返ってくる
- ②期間満了前に、貸し手・借り手の双方に通知が来る
- ③期間満了後の離作料は不要
- ④利用権の再設定により継続して貸し借りができる など

#### ▼受付期間

4月1日(金)〜28日(木)

農業委員会事務局

☎985-4131



### 生ごみ処理容器などの購入を補助します

町は、生ごみ処理容器などの購入に対し、補助金を交付しています。

#### ▼補助対象・額・限度数

補助対象	補助金額	補助限度(1世帯)
電気式生ごみ処理機	購入価格の1/2(上限20,000円)	5年間で1基
生ごみ処理バケツ	購入価格の1/2(上限3,600円)	3年間で2基
生ごみ処理容器		

\*予算の範囲内で補助金を交付します。

#### ▼対象者

- ①町内に在住し、家庭で適切な使用・管理・処理ができる人
- ②町税、介護保険料、後期高齢者

☎985-4117



# 松前の防災力

総務課危機管理係  
☎ 985-4103

## 耐震診断・耐震補強をしよう

### あなたの家は地震に耐えられますか

阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊による死者が約8割に上りました。自分や家族の命を守るため、そして地震が発生した後も普段通りの生活を送るため、住んでいる家のことを、もう一度見直してみましょう。

#### ▶松前町でも建物倒壊で大きな被害

町が平成27年3月に改定した「地域防災計画」では、南海トラフ巨大地震の建物倒壊（揺れ）による本町の被害を想定しています。その想定は…

建物全壊 3,055 棟 半壊 3,482 棟

で、かなりの数の建物が倒壊すると想定されています。

※ 被害想定は、基本ケース、陸側ケース（基本より陸側のケース。以下同じ）、東側ケース、西側ケース、経験的手法の震度分布図に基づき検討。この数値は、陸側ケースで、冬の深夜、平常時に起きた場合の想定です。

#### ▶耐震診断を受けましょう

昭和56年以前に建てられた建物は、古い耐震基準で建てられているため、耐震性に問題がある可能性が高く危険です。56年以降の建物でも、バランスの悪い建物、地盤が弱い敷地に建てられた建物、壁・基礎にひび割れがある場合は、耐震診断を受けてみましょう。

#### ▶耐震補強はどのようなものがあるの

代表的な補強の方法とその必要性は次の通りです。

##### 1. 壁・柱・土台との接合部の補強

（理由）木造住宅は壁・柱・はりが一体となって地震に耐えるようになっており、柱とはりや土台との接合部分が外れると、軸組としての力がうまく伝わらず、住宅の倒壊・大破につながるため。



##### 2. 壁の補強

（理由）壁の少ない面や、筋交いなどが入っていない弱い壁が多いと、住宅の倒壊・大破につながるため。

##### 3. 屋根の軽量化

（理由）地震の揺れを受けると、建物は振り子のように大きく揺れるため、屋根が重いほど揺れが大きくなり、建物を倒壊される恐れがあるため。

##### 4. 建物の基礎部分の補強

（理由）基礎と土台がしっかりしていないと、大地震のときは土台が基礎を踏み外すなど危険が高くなるため。

##### 5. その他の対策（段階的に建物を補強）

（理由）経済的な理由などで2～4の方法により一度に建物全体の補強工事が難しい場合、段階的に補強すれば、家屋が倒壊するまでの間、中にいる人の安全を確保できるため。

#### ▶災害時に、近隣住民を危険にさらす空き家

少子高齢化などの影響で、全国でも空き家は増加傾向にあります。その中で、県内空家率（H25）は全国上位であることが明らかとなっています。

県内で見ると、本町の空家率は低いですが、防災などのことを考えると、さらなる検討が必要です。



#### ▶最後に

南海トラフ巨大地震が発生すると、町内の約7,500棟の建物が全半壊するという結果を見ると、各家庭で対策を進める必要があることが分かります。

右のページにある相談機関や助成制度をうまく活用しながら、地震に強い家にしましょう。

## 土地・住宅に関する無料相談を行います

土地や住宅のことで分からないこと、困ったことを気軽に相談してください。相談は無料です。

### 1 境界問題と登記の相談

土地家屋調査士ボランティアグループ主催で相談を行います。

▼日程 隔月第4火曜日  
▼内容 境界や登記など土地のこと

### 2 住まいの相談

松前町ボランティア建築士グループ主催で相談を行います。

### 1 日程 毎月第2火曜日

▼内容 耐震工事など住宅のこと

▼場所 庁舎1階ロビー  
▼問い合わせ 課計画建築係  
☎ 985-4124

### ●境界問題と登記の相談日程表

10:00~12:30	12:30~15:00
4/26 井早 耕治 西田 孝二	
6/28 本馬 泉 大政 晋	
8/23 西田 孝二 井早 耕治	
10/25 大政 晋 本馬 泉	
12/20 西田 孝二 井早 耕治	
2/28 大政 晋 本馬 泉	

### ●すまいの相談日程表

9:30~12:00	13:00~15:30
4/12 篠原 治行 松下 弘	
5/10 川中 英明 茂川 俊英	
6/7 武智 清 窪田 博文	
7/12 大政 晋 篠原 治行	
8/9 松下 弘 川中 英明	
9/13 茂川 俊英 武智 清	
10/11 窪田 博文 大政 晋	
11/8 篠原 治行 松下 弘	
12/13 川中 英明 茂川 俊英	
1/10 武智 清 窪田 博文	
2/14 大政 晋 篠原 治行	
3/14 松下 弘 川中 英明	



庁舎の正面玄関を入ってすぐの場所で行っています。看板が目印です。

## 木造住宅を所有している人へ 耐震工事・老朽放置建物の除却を助成します

### 1 木造住宅耐震工事補助

木造住宅の耐震化のため、建物を補強する工事の費用を助成します。また、耐震工事の補助に必要な耐震診断（住宅の安全性を診断）や耐震設計（補強箇所の設計図書を作成）を無料でを行います。

- ▼対象住宅 次の全てを満たす住宅
  - ① 町内で、昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての木造住宅
  - ② 併用住宅のときは、住宅以外の用途の床面積が半分以上の住宅
  - ③ 二階建て以下の住宅で、延べ面積が500㎡以下のもの
- ※ 枠組壁工法、丸太組工法、特別な認定を得た工法の住宅は対象外
- ▼対象者 住宅の所有者
- ▼老朽放置建物除却 建物倒壊による災害などを防止

するため、次の費用を助成します。

- ・新立・本村の一部地区 土地を寄付してもらったことで町が除却するために要する費用。
- ・人口集中（DID）地区 除去する工事の費用。

▼対象建物 次の全てを満たす建物

- ① 指定区域内で、昭和56年5月31日以前に着工された建物
- ② 敷地内に所有者、管理者や占有者がおらず放置されている建物
- ▼対象者 建物除却の権限を持つ人
- 1 2 共通事項
- ▼受付期間 4月11日（月）～29年1月20日（金）
- ※ 受け付け先着順。申請前に、事前に窓口で相談してください。
- ▼問い合わせ 課計画建築係  
☎ 985-4124

### 平成27年度 宝くじ助成事業で整備

永田地区に獅子舞一式、宮太鼓、法被、 TENT などの祭用具が整備されました。



町民課

コミュニティ係  
☎ 985-4228





### 募集

母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父などへのパソコン講座

母子家庭の母などで就業を希望する人を対象に、パソコン技能（ワード、エクセル、インターネット、会計ソフトなど）の講習会を開催します。

▼講習期間 5月10日(火)～8月9日(火)の毎週火曜日と木曜日 10時～16時(全26回)  
※8月4日(木)を除く。

▼対象者 母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父、母子家庭の児童、父子家庭の児童で、全日程出席できる人

▼募集人員 20人(応募多数の場合は選考して決定)

▼受講料 無料(教材費や検定料などは自己負担)

▼場所 県母子家庭等就業・自立支援センター(松山市本町7丁目2番地 愛媛県本町ビル1階)

▼申し込み方法 印鑑(シヤチハタ不可)と次の書類を持って、町福祉課児童福祉係へお越しください。

▽母子家庭の母は児童扶養手当証書かひとり親家庭医療受給者証、児童はひとり親家庭医療受給者証  
▽寡婦は寡婦であることを証する戸籍謄本▽父子家庭の父は児童扶

### 催し

伊予医師会学術講演会  
スマホ社会の落とし穴

▼日時 4月16日(土) 17時30分～19時30分

▼場所 ウェルピア伊予銀河の間(伊予市下三谷1761番地1)

▼内容 スマホ社会が、乳幼児の心身の健康な発達や、児童生徒の健全な発育にどれだけの影響や心配があるかについて

▼講師 吉村小児科院長・日本小児科医学会理事 内海裕美先生  
※参加無料です。

◎伊予医師会事務局  
☎982-1414

### 消費者力アップ通信

大量・高額な学習教材の契約は慎重に！

【相談事例】  
中学生のタブレット教材の電話勧誘を受け、自宅に来てもらい子どもと一緒に説明を受けた。特典の学習用タブレットに子どもも興味を示し、「すぐに成績が上がる。後日、使い方の説明に来る」と言うので、中学3年分60万円の契約をした。しかし、説明に来ず、届いた3年分の大量の教材を見て子どもがやる気をなくし、使用せず残ってしまった。

【アドバイス】

- 学習教材は使ってみないと本人に合っているかわかりません。その場で大量・高額な契約をせず、慎重に検討しましょう。
- 「学力診断テスト」を受けさせた後、教材勧誘を行う場合もありますので要注意です。
- 契約前に契約書をよく読み、解約などの条件についても、よく確認しましょう。クーリング・オフ制度も利用しましょう。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！  
相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。

▷消費者ホットライン ☎188 (9時～17時)  
▷消費生活相談窓口(産業課内) ☎985-4120  
毎週火曜日、第1金曜日は専門の相談員が対応します。

### 相談

遺言の日記念行事  
無料電話法律相談

4月15日を「良(4)い遺言(15)」として遺言の日と定め、遺言に関する無料電話法律相談を行います。弁護士が無料で正しい法律知識を提供し、適切なアドバイスを

行いますので、気軽にご相談ください。

▼日時 4月15日(金) 10時～15時


▼相談電話番号 ☎913-2033

※相談電話番号は、当日のみ直通です。  
※面接相談は行いません。  
◎愛媛弁護士会  
☎941-6279

## 消防署 だより

松前消防署 ☎984-3404

### 建物火災でも第一線で対応 化学消防自動車を更新



平成6年から運用してきた化学消防自動車に替わり、最新の化学消防自動車を配備しました。火災が発生したとき、水を使用した消火方法のほかに、泡を使用した消火方法があります。その泡消火ができる車両が圧縮空気泡消火装置(CAFS)付の化学消防自動車です。

CAF5泡放水は、燃焼物への付着性と浸透性が高く、水損と再燃防止に有効です。

この化学消防自動車は、危険物火災のみならず、建物火災においても第一線で対応できるように製作された車両です。

さまざまな火災現場に応じて、効率的に消火活動ができるように日々訓練を行っていきます。



車体上部には、三連はしごや照明装置、ポータブル放水銃、収納ボックスが装備されています。



両側面と後面は、各種資機材を積載できるようにシャッター式の収納部となっています。



車内には、空気呼吸器をはじめ、安全のため▷各種集中操作盤 ▷ナビゲーションシステム ▷バックモニター ▷ドライブレコーダーなどを搭載しています。



側面は、最新のポンプモニターにより、ポンプの運用状況を把握でき、CAF5の設定などもできます。また、化学消火泡薬剤の混合についても安定したものとなっています。





平成27年度に、北伊予の各地区から選出された編集委員の協力で「北伊予の伝承 第13集」が完成しました。  
 今回も2部構成で編集し、一部では「戦後七十年北伊予のくらしを辿る」と題して、各地区の高齢者の皆さんから座談会形式で当時の様子について聞き書きした内容を記しています。  
 二部では、各大字で古くから行なわれている「ご祈祷」についてまとめてみました。  
 本書が家庭、学校、地域の学習の場などさまざまなところで利用してもらえれば幸いです。貴重な資料の提供や座談会で貴重な体験をお話してくださった皆さん、そして編集委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

**東公民館**  
 神崎210  
 ☎984-11159

北伊予の伝承



平成27年度の高齢者教室は、「楽しい高齢者体操」に始まり、「災害から身を守ろう」、「交通安全のおはなし」、完熟・一期座の皆さんによる演劇「ろくしゃく」、松前公園の運動場で心地よい汗を流した「グランドゴルフと輪投げ」、古い町並みを堪能した「館外研修」などバラエティに富んだ講座を行いました。  
 閉講式では、みんなでいつも以上に元気にお腹から声を出して歌った後、皆勤の45人と精勤の26人に賞状と記念品を、特に功労のあった24人に特別賞を贈りました。  
 本年度も、「勉強になったな。参加してよかったな」と満足してもらえる教室にしていきたい。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

**西公民館**  
 北黒田966-2  
 ☎984-15313

高齢者教室閉講式



2月7日の松前町公民館研究大会で岡田地区から3人が受賞されました。分館役員を5年以上勤められた功労者表彰です。長期間にわたってありがとうございます。  
 シンポジウムでは、町内三地区の各分館代表からの発表がありました。岡田地区からは「三世代交流を図り、人情豊かな公民館活動をめざして」と題して西古泉分館が発表を行いました。「一生住み続けたいと思える故郷(西古泉)づくり」のビジョンを掲げ、人と人とのふれあいを重視した地域行事の実践が素晴らしいと好評でした。  
 この大会参加を機に、皆さんが公民館活動に積極的に関わろうとする志を持ち、活路を見出してもらえれば幸いです。

**北公民館**  
 昌農内456-1  
 ☎984-17529

公民館研究大会

# オトナの健康

保健センター  
 Health management  
 ☎985-4118

●福祉センター2階 健康課保健センター係で血圧測定・健康相談ができます。

事業名	月日	時間	場所	内容
個別栄養相談	4月6日(水)	9時～12時	福祉センター	申込制 糖尿病などの食事指導と相談 ※1週間前までに申し込みを。
	4月19日(火)	13時～16時		
デイケア(精神保健)	4月8日(金)	9時30分～15時		レクリエーション、創作活動など

## Information

### あなたは大丈夫ですか？ 糖尿病について考えよう

糖尿病は、動脈硬化を進行させることによって、重要な死亡原因である脳血管疾患のリスクを高め、神経障がいや網膜症・腎症の合併症を併発する病気です。日本では、成人男性の3人に1人、女性の4人に1人が糖尿病とその予備群といわれており、年々増加傾向にあります。  
 松前町の状況を見ても、糖尿病は無視できない病気であることが分かります。

- 本町における特定健康診査受診者 (平成25年策定の健康づくり計画より)
  - ・20人に1人が糖尿病の治療が必要な状況
  - ・全体の4割が要指導レベル
- 松前町国民健康保険での生活習慣病にかかった1件あたり入院医療費
  - ・26年度 糖尿病は県内ワースト1位
 医師に糖尿病などで食事の見直しが必要と言われた人など、上記の個別栄養相談を利用しませんか。管理栄養士が食生活の相談や助言を行います。

## 包括支援センター community general support center

福祉センター 2階 ☎985-4205

【グループより一言】  
 同じ組内で、普段からのおしゃべりグループが集まって体操を行っています。  
 体操の後は、みんなでお茶を飲みながら世間話をし、楽しい時間を過ごしています。  
 体操の場所を提供してくれている余力さんは、「体操は続けることが大切」と話しています。



▼大間西組  
 日時…毎週金曜日 10時から1時間程度  
 場所…余力美恵子邸  
 人数…8人  
 「まつさき元気体操」(コロナバンド)の体操は、平成27年度から介護予防の取り組みとして行なわれているものです。住民自らが中心となり、集会所・公民館や個人宅で体操を行っています。  
 今回は、個人宅にメンバーが集まり、わきあいあいと楽しく活動しているグループを紹介いたします。  
 みんなで楽しみながら介護予防のための活動が続け、介護のいらぬ健康な体づくりを進めましょう。  
 ※伸縮性のあるバンド(チューブ)を使い、手足などのストレッチを行う体操のことで



## ふるさと歴史散歩 131

～松前史談会レポート～

### 三津の松前町へ行ってきました

三津が近世になって大発展する基礎を築いたのは、加藤嘉明だ。嘉明が松前の城を廃し松山城に移ったとき、松前からは武士だけでなく、寺も商人も職人も、大勢の人がお城下に移住し、そこで住むようになった。嘉明は三津を軍港として拡充したので、松前から三津へ移り住んだ人もたくさんいたのだ。その後、久松平家が、三津を城下の物流を支える拠点、そして参勤交代の出発港として整備したので、「三津—三津口」間は最重要道路となり、郡中—松前—三津を結ぶ道路も発展した。現在の三津一丁目辺りには松前町があり、松前から移った商人たちが大きな力を持っていた。今も、三津と松前とは深い関係がある。今年に入ってから「プラタモリ」が道後温泉・松山城下・三津を取り上げ、2回にわたって放映されている。

史談会は、三津地区も古三津地区(関ヶ原の戦いのときの刈屋口の古戦場、純友の館跡など)も何度か訪問した。平成船手組の皆さんには大変お世話になっている。今回も長時間案内してもらった上、手作りの三津浜焼きをごちそうになった。平成船手組は、長年にわたり花火大会の運営、餅つき大会やいろんなイベントに参加するなど幅広い地域活性化の活動を続けている。2月19日付の愛媛新聞に、まちおこし活動で表彰を受ける渡部会長の写真が載った。「親子幸せ時間づくり」が評価されたそうだ。



1 辻井戸跡の小公園  
長い間人々の生活を支えた。お茶屋の井戸とともに有名  
2 市営渡船(高浜2号線)  
左奥に港山城跡



4月9日(土)のふるさと歴史散歩は、砥部焼の里「砥石山」を訪ねます。8時30分、松前庁舎南駐車場を出発。

松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

## ふるさとライブラリー

本を楽しもう

開館時間 9時30分～19時  
問い合わせ ☎ 985-4140  
http://www.masaki-bunka.jp/  
4月の休館 28日Ⓞ  
えひめ FreeWi-Fi 利用できます

おはなし会  
9日Ⓞ11時～  
文化センター  
2階

### ◆愛され親しまれる図書館を目指して

本年度は7つの新規事業を加え、次の通り行います。詳しくは随時お知らせしていきますので、皆さんの利用をお待ちしています。

- 次世代育成支援の拠点
  - おはなし会(毎月第2土曜日 11時～12時)
  - ブックトーク(1つのテーマに沿って複数の本を順序よく紹介) **New**
  - 夏の夜の恐いおはなし会
  - ぬいぐるみ図書館おとまり会 **New**
  - アートワーク教室
  - 保育所、幼稚園、小学校などへの巡回図書貸し出し
  - ひまわり読書通帳
- 人と人の交流拠点
  - 絵本カーニバル
  - ブックマーケット(古本市) **New**
  - まさき再発見展 **New**
- 学びのための拠点
  - 歴史探訪講演会 **New**
  - ストーリーテリング(読み聞かせ) 講習会 **New**
  - ブックトーク講習会 **New**
  - 読書会育成、支援

### ぬいぐるみ図書館おとまり会

夏休みに、お気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会に参加し、ぬいぐるみは図書館におとまりします。ぬいぐるみは、閉館後の図書館を探検。その様子を写真に撮って、翌日お迎えに来た子どもたちにプレゼントします。そのとき、ぬいぐるみが見つけたお気に入りの本も一緒に貸し出します。

### ブックマーケット(古本市)

10月ごろ、読み終わった書籍や雑誌などを文化センターなどに展示し、希望者へ無料で提供します。

### 歴史探訪講演会

11月ごろ、図書館の蔵書にある歴史関係の書籍からテーマを選び、専門家による講演を行います。



1歳です。よろしくね

おの みずき  
小野 瑞貴 くん

徳丸  
平成27年4月30日生  
(父)敏洋さん(母)重美さん

みんな、みー君がだいすき♡  
すくすく大きくなあれ♡



はら さくらこ  
原 桜子 ちゃん

南黒田  
平成27年4月2日生  
(父)拓也さん(母)菜穂子さん

原家ファイヤー!!



### 6月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真を持参してください。(デジタルデータも可。USB不可) \*先着6人です。

募集期間 4月1日Ⓞ～4月28日Ⓞ

▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

### おうちで給食

## recipe 86 カレー肉じゃが



【エネルギー 171kcal (1人あたり)】

Point 肉じゃがを子どもたちの大好きなカレー味にアレンジしました。お肉は、鶏肉、牛肉など、何でも良く合います。一味違った肉じゃがをお試しください。

### ●材料● (4人分)

豚もも肉……………100g	だし汁……………150cc
カレー粉……………小さじ2/3	A { 砂糖……………大さじ1と1/3 みりん……………大さじ1/2 濃口しょう油…大さじ1強 さやいんげん……………15g 塩……………少々
ニンジン……………75g	
タマネギ……………100g	
ジャガイモ……………250g	
油……………大さじ2/3	

### ●作り方●

- 1 豚肉は細切りにし、カレー粉をまぶしておく。
- 2 ニンジンは小さめの乱切り、タマネギはくし型切り、ジャガイモは一口大に切る。
- 3 鍋に油を熱し、1と2を炒める。
- 4 3にだし汁を加えて、煮立ったらAの調味料を入れて煮込む。
- 5 さやいんげんは、筋を除いて塩を入れた熱湯でゆでる。5～6cmに斜め切りし、最後に散らす。



# 家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

## 星加康平さん 侑香里さん 日茉莉ちゃん

(北黒田)

北黒田に住む星加さんファミリー。昨年の11月に生まれた日茉莉ちゃんを中心に明るく、笑顔に包まれています。

「よく子育てをしてくれて助かります」と康平さんのことを話す侑香里さん。続けて「出張に行くと服を買ってきてくれます」と、日茉莉ちゃんが可愛くて仕方がない康平パパの様子を話します。康平さんも、「写真は何百枚も撮ってます」と明るい笑顔を見せます。

「家事を文句も言わずにしてくれるしっかり者」と侑香里さんのことを話す康平さん。4月から仕事を始めますが、「仕事を理由に家のことをさぼりたくない」と侑香里さんはきっぱりと話します。

そんな両親の下ですくすくと育っている日茉莉ちゃん。名前には、両親の姿を映し出すように、「明るく、しっかりと、利口な子に育てほしい」との願いが込められています。「この前は、みんなで菜の花を見に行きました。今度は、パワースポットの宮崎県の高千穂高原か和歌山県の高野山に行きたい」と話す侑香里さん。これから星加さんファミリーは、日茉莉ちゃんの成長を見守りながら、家族みんなで明るく楽しい時間をつくっていきます。

今回は、侑香里さんの友達、篠永哉乃さん＝本村＝ファミリーをご紹介します。



### ◎ PROFILE

ほしか・こうへい 会社員。好きなことはハンドボール。中・高では、国体にも出場した。松山市出身  
ほしか・ゆかり 主婦。好きなことは、旅行とバスケットボール。バスケットボールは審判の資格を持っている。北黒田出身  
ほしか・ひまり 4カ月。家族のアイドル



伊予高等学校新3年生の岩本一馬さんと、新2年生の拓也さん。兄弟でホッケー部に所属しています。4年前のホッケー教室をきっかけに、兄弟で切磋琢磨してきた2人。お互いのプレイについて聞くと、一馬さんのことを「マークのつき方がうまい」、拓也さんのことを「ドリブルがすごい」と話します。

2人が所属する同校ホッケー部は、ここ数年勝てなかった徳島県の阿南高等学校に勝利して全国選抜に出場しており、今後一層の活躍が期待されています。「自分たちの代

近所の  
キラキラ  
まさき人

## えひめ国体 注目のAthlete

えひめ国体に向け頑張る選手を紹介します

### 岩本一馬さん 拓也さん =本村=

えひめ国体でホッケー（少年男女）は、松前町で開催されます。みんなで、地元の選手を応援しよう。

で勝ててうれしかった。全国大会で少しでも得るものをつくりたい」と力強く話す一馬さん。来年のえひめ国体では、高等学校を卒業しているため、成年の部で出場を狙います。「出場したいですが、無理でもサポートする立場で携わりたい」と国体への思いを寄せます。

一方、3年生となる拓也さんは、少年の部の主力としての活躍が期待されています。「やるからには優勝したい」と拓也さん。全国大会で痛感したシュート力不足の克服のため、日々励んでいます。来年、えひめ国体で躍動する岩本兄弟から目が離せません。

## Statistics ( )は前月比

人の動き	男性	14,666人	(+27)
	女性	16,310人	(+9)
	合計	30,976人	(+36)
	世帯	13,161世帯	(+10)

松前町は平成72年に25,000人のまちを維持します

ひよこたん池公園(写真。中川原)や福德泉公園(鶴吉・神崎)では、桜の見ごろを迎えます。みんなで出掛けて、松前町の魅力を再発見しませんか。



町内の魅力的な人、物、イベントを知っている人は、総務課広報情報係(☎985-4132)まで連絡してください。

## Payment 支払 ( )は前月比

### 固定資産税 第1期

納期限 5月2日(月) 口座振替 4月25日(日)

### 表紙の写真

3月16日、岡井剛太郎さん＝南黒田＝が、黒田保育所の子どもたちを菜の花畑に招待しました。山本一颯さんと石丸菜々子ちゃんは、咲きわたる菜の花にっこり。飛び跳ねて喜んでいました。



## Boys&Girls, Be Kids Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

岡田小6年・西古泉 大野 俊輔 くん  
「学校のため、みんなのために行動」

岡田小学校6年生の大野俊輔くん。学校やクラスみんなのために、率先して行動ができる男の子です。

5年生のときから、児童会の役割を果たす運営委員会に所属して、学校のため、友達のために活動している俊輔くん。「音楽発表会や児童集会で司会をしました。最初は緊張したけれど、今はみんなの前で話しても緊張しません」と活動を振り返ります。

委員会の活動は、普段の生活でも生かされています。「時間を見て行動するようにしています」と話す俊輔くん。クラスみんなに声掛けをして、誰もが気持ちよく学校生活を送れるようにしています。

そんな俊輔くんの行動は、クラスみんなからの信頼につながっています。昨年の運動会では、推薦されてブロック長を務めました。「勝てなかったらと思うと、責任は大きく感じました。でも、優勝することができてうれしかった」と俊輔くんは笑顔で話します。

みんなのために行動することの大変さや大切さを知った俊輔くん。多くの人の安全で快適な生活を支える「電車の運転手」になるという夢に向かって、努力を続けます。





# 行ってこーわい 会ってこーわい

## 「山本有紗さん」

1つ1つ。  
そのときの笑顔を撮っておきたい

No. 91

「写真が好き？」と聞くと、屈託のない笑顔で「はい！」と答える山本有紗さん=恵久美=。岡田中学校2年生のカメラ女子です。

普段から、デジタルカメラを片手に写真をよく撮るといふ山本さん。「『いい写真を撮るぞ』と意気込んでカメラを構えるというよりは、もっと気軽に、日常の風景や家族の笑顔などの写真を撮っています」

ある日、愛媛県が主催する「<sup>えがお</sup>愛顔感動ものがたり愛顔の写真」の募集チラシを目にした山本さん。すぐに被写体として、よく遊びに来る、いとこの子「あみちゃん」が思い浮かんだといいます。

「よく泣いて、よく笑う、かわいい子。よく遊びに来るので、その時の何げない場面をいつものように撮りました」

写真は、見事中学生の部118作品の中で、河原学園賞を受賞。人を愛顔にさせ、元気を与えられるというテーマにぴったり合った一枚でした。

受賞に「いともすごく喜んでくれました」と笑顔を見せる山本さん。「写真は撮るときも笑顔になるけれど、見たときにまた笑顔になります。だから、これからも1つ1つ、そのときの笑顔を大事に撮っていきたいです」と話していました。



1. 笑顔を見せる山本さん

2. 河原学園賞を受賞した一枚。「石がおいしいような感じで、よだれが出ていました。そこを見てもらえるように、下の方から撮りました」

### ▼編集後記

卒業式取材しました。卒業生が後輩に思いを託し、学舎を巣立っていく姿がとても印象的でした。入学式は取材しません。4月から私の代わりに、後輩の蔭谷くんが担当します。

広報を通じて、皆さんの思いや活動を聞き、たくさんを学び、刺激をもらえたことが一番の財産です。きっと、後輩が広報をより良くしてくれると思いを託し、卒業します。今まで、皆さん本当にありがとうございました。(松田)

「今月の広報、何だか違和感あるな…」と思った人はいませんか？  
少しか、4月から内容をリニューアルしています。国体に向けて頑張っている選手や子育てのページなど、新しいコーナーを作っています。普段はさっと広報を読んでしまっ人も、この機会に少し目にとめて読んでもらえれば幸いです。(久保)

Proud! Japan

※日本郵政の郵便物に貼るしよ

広告

**正社員募集!**

介護付有料老人ホーム 笑歩会 松前

正・准看護師      介護職員

栄養士              パート可・定年70歳

【応募】・未経験者の方も、まずは気軽にお電話ください。  
・松前の施設以外も有り(勤務地等応相談)

(株)アコンプリシー笑歩会  
〒790-0952 松山市朝生田町六丁目2-5  
☎(089) 921-0201 (求人担当迄)

**硬式・ソフトテニス** Korea★Freeで  
**ジュニアメンバー募集!!** テニスチーム

園児(年長)~小学生~中学生  
初心者大歓迎

【会場】しおさい公園(伊予市)  
【練習日】ソフトテニス:土曜日  
硬式テニス:水・金・土曜日

詳しくはWEBにて「コア・フリード」で検索  
【お問い合わせ】  
◆コア・フリードテニスチーム◆  
☎986-0711

広告

**有料広告募集中**

掲載場所 裏表紙の最下段  
広告料 20,000円/枠(1カ月)  
大きさ 縦40ミリ×横60ミリ  
カラー フルカラー

☎総務課広報情報係 ☎985-4132

